

令和8年度 日本ダイヤモンドゴルフ倶楽部 クラブ選手権競技

開催日 予選 令和8年10月14日(水)
決勝 令和8年10月21日(水)

日本ダイヤモンドゴルフ倶楽部

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則及びローカルルールを適用する。
2. 使用球
競技者の使用球はR&A発行の最新の公認球リスト(JGAホームページ:www.jga.or.jp)に記載されているものでなければならない。本条件違反は競技失格とする。
3. ドライビングクラブ
プレーヤーが使用するドライバーはR&Aによって発行される最新の適合ドライバーヘッドリスト(モデルとロフト職別される)上に掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。この条件の違反の罰は競技失格とする。
4. 競技終了時点
本競技は競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
5. ホールとホール間での練習禁止
ホールとホールの間では、競技者はプレーを終了したばかりのホールのグリーン上やその近くではいかなる練習ストロークも行なってはならない。これに違反した場合は次のホールで2罰打を加えなければならない。
但しそのラウンドが最終ホールのときはプレーヤーはそのホールで罰を受ける。
6. プレーの一時中止と再開
(1)委員会よりプレーの一時中断の指示があった場合は、ゴルフ規則5-7b、c、dに従って処置しなければならない。
(2)委員会よりプレー再開の指示があった場合は、ゴルフ規則5-7c、dによって処置しなければならない。
規則5-7b、cの違反は競技失格・規則5-7dの違反は2罰打。
(3)プレーの一時中止と再開の合図については、場内放送で通報する。
又は競技委員より連絡する。
7. 競技の短縮
委員会はコースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときはホール数を短縮することが出来る。
8. 乗用ゴルフカートの使用
ラウンド中の乗用ゴルフカートの使用を認める。
9. 使用ティー
本競技は青マーク使用とする。

ローカルルール

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって表示する。但し、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他の区域に止まった球は、アウト・バウンズの球とみなす。
2. 修理地は、白線でその限界を標示する。又は青杭で囲む。
3. 3番・6番・7番・13番ホールにおいて、赤杭は白杭とみなす。
4. コース内の排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、道路の一部とみなす。
6. すべてのホールにおいて、第1打がOBまたは紛失球の恐れがある場合は打ち直しとし、打ち直しの第3打もOBまたは紛失球の場合、前方の特設ティーより第6打としてプレーしなければならない。
7. 動かさない障害物と修理地が隣接している場所に球がある場合、またはプレーヤーのスタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、ホールに近づかず両方の障害を避けうる最も近い場所にニアレスポイントを決め、1クラブレングス以内にドロップすることができる。
8. 修理地で紛失球の場合は紛失球とみなす。
9. ノータッチプレーとする。

注意事項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更がある時は、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示告示する。
2. 練習は指定練習場で行なうこと。ただし、打ち放し練習場はありません。
3. スタート時間5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
4. プレー進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。
プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則5-6により罰せられる。
5. 携帯電話のコース内への持ち込みはご遠慮下さい。
6. ラウンド中競技者は部外者を近づけないよう充分留意のこと。部外者のコース内立入りは禁止する。
7. 本競技予選において上位18位タイスコア迄の選手が決勝に進出できる。
8. 本競技決勝において1位がタイスコアになった場合、競技委員長が指定するホールにおいてサドンデスによるプレーオフを行ない順位を決定する。
9. 2位以下の順位の場合、カウントバック方式により順位を決定する。